

- 一 臨時癩癩備制度敷對の件
- 一 印刷失業者同盟組織の件
- 一 印刷資本家の新陣容に對する件
- 一 組合費値上に関する件
- 一 婦人部充實の件
- 一 大組合宣傳デーに関するの件

以上

労働農民党支持に関する決議

決議文

本組合大会は労働農民党が真に無産階級の政治闘争機関たる實力を發揮し得る様全力を以て支持することを決議する。

第一無産階級建設は、秋田無産大衆の深刻なる要求であつて、昨年八月日本農民組合提唱の下に設置された無産階級準備委員会は、此を要求し、而して全國的大衆的統一無産階級の組織に向つてその準備を進めたるが、本組合もその爲め日本労働組合評議会と共に大事業に参加し、階級の忠誠を穿ち、まつたのであるが、労働運動の政治的統一の爲め、人たる月和見幹部が、悪辣なる策動によつて無産階級の政治的統一の共同組織が妨害され、一時の犠牲を拂ふ決心を以て、第一無産階級(農民労働党)の結成直前、その準備団体より退却するに至り、斯くて成せしむる農民労働党は、その官憲によつて結成後直ちに彈圧禁止され、且つ其の共同路線に對する大衆の無望は、更に第一無産階級の組織は、同くして、遂に去る三月五、六日、加無産大衆(労働農民党)の結成を見るに至つた。我々が此の労働農民党の共同組織となるを得たりしは、遺憾なきが、而して同黨に對して階級の誠意と上意除くべき支持とを有すること、は、全國無産大衆の認むるところであり、且つ、労働農民党の成立は、何と云つても、我國無産階級運動に及ぶ力の中心たる歴史的な事業である。

(実行方法)

- 一 本組合員にして政党内に於てし得る資格ある者は、速やかに個人として黨に加盟せしむること。
- 一 本組合は同志に對して物販上精神上のあらゆる援助をなすこと。
- 一 本組合は労働農民党の宣伝其他世要なる方法により、同志に未参加の組織及び無組織大衆を更に参加せしめる様努力をなすこと。
- 一 本組合は、来る四月八日の労働農民党中央執行委員会に對し、現在加入労働運動団体